

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公開番号】特開 2018-106744 (P2018-106744A)

【公開日】平成 30 年 7 月 5 日 (2018.7.5)

【年通号数】公開・登録公報 2018-025

【出願番号】特願 2018-31363 (P2018-31363)

【国際特許分類】

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 19/00 3 0 0 B

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 3 日 (2019.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータによって実行される方法であって、
第 1 ユーザの発話に関する音声データを取得する取得ステップと、
前記音声データに基づいて、前記第 1 ユーザの発話を認識可能な範囲を設定する範囲設定
ステップと、
を含む方法。

【請求項 2】

前記範囲は、前記第 1 ユーザの発話を認識可能な、前記第 1 ユーザとは異なる第 2 ユー
ザに対応するアバターオブジェクトが存する範囲である、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記コンピュータが、
前記取得ステップにおいて前記音声データを取得したとき、
前記範囲内に存する前記第 2 ユーザに対応するアバターオブジェクトを動作させるよう
設定し、前記範囲内に存しない前記第 2 ユーザに対応するアバターオブジェクトを動作さ
せないよう設定する動作設定ステップ、
をさらに含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記コンピュータが、
前記範囲設定ステップにおいて、前記音声データに含まれる前記第 1 ユーザの発話の音
量に関する音量情報に基づいて、前記範囲を設定する、
請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか一項に記載の方法。